

## 平成22年度 第3回 京の環境共生推進計画評価検討部会の内容の整理

第3回 京の環境共生推進計画評価検討部会（平成22年12月20日開催）において、いただいた主な御意見

### (1) 京の環境共生推進計画の進ちよく状況について

委員からの御意見	今後の対応（案）
<b>森林保全について</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林については、天然林の保全も非常に重要であることから、積極的に天然林の保全にも取り組むこと。</li> <li>・森林総面積、人工林の造林・保育面積は示されているが、天然林面積は示されていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現行計画に環境指標として掲げる「森林面積」の内訳として、「人工林」、「天然林」、「地域森林計画対象外及び国有林」、「その他」の4区分を示し、進ちよく状況を管理する。</li> </ul>

### (2) 京の環境共生推進計画に掲げる重点プロジェクトの中間点検について

<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点プロジェクト2「自動車に過度に依存しないまちづくりの推進」の背景として「微小粒子状物質（PM2.5）による大気汚染の環境基準が設定された」ことを追記すること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期的目標3「自然と共生し、うるおいと安らぎのあるまち・京都」が掲げられているが、それに対応する重点プロジェクトが無いため、森林や景観の保全を踏まえた生物多様性に係るプロジェクトを追加することについて検討すること。</li> </ul>

上記の御意見について検討した結果を資料2に示す。